

令和7年7月21日(月・祝)

【午前】事前研修に関するオリエンテーション

令和7年7月21日(月・祝)午前9時より、次世代リーダー育成道場第14期研修生を対象に、事前研修のオリエンテーションを実施しました。

開会にあたり、主任指導主事より挨拶がありました。東京都の代表としての自覚をもち、仲間とともに切磋琢磨しながら成長していくことの大切さが伝えられました。また、都民の税金による支援への感謝の気持ちを忘れず、困った時は周囲に相談することの重要性も強調されました。



続いて、次世代リーダー育成道場担当の統括指導主事から、研修生としての心構えについて説明がありました。自分の意見を積極的に述べる力、他者の考えを理解し受け入れる力、コミュニケーション力を伸ばすこと、物事を前向きに捉え主体的に取り組む姿勢、そして研修に真摯に取り組むことが求められることが伝えられました。さらに、仲間と協力しながら困難を乗り越え、共に成長することへの期待も述べられました。

その後、研修研究支援専門員より、ゼミナール研究や日本の近現代史の研修の進行の仕方等について説明があり、研修生は配布された資料を確認しながら臨みました。特に、ゼミナール研究については、留学前、留学後を通して実施し、次代のリーダーとなることを目指し、他者と協働しながら地球規模の課題等の解決に向けて貢献する人材として取り組むものであること、そして、課題等の解決に向けて当事者として関われるよう、まずは自分の興味・関心のある分野で研究を行い、留学中にゼミナール研究報告書としてまとめることなどを確認しました。研修生たちは、担当者の話を真剣に聞き、新たな気づきや学びを得ながら、それぞれの研修内で期待されていることを自覚し、積極的にメモを取る様子が見られました。



今回のオリエンテーションを通じて、参加した研修生は東京都の代表としての自覚を新たにし、今後の研修や留学生活に向けて前向きな姿勢で臨む決意を固めました。今後も仲間と協力しながら自己成長を目指し、都民の期待に応える人材として活躍してくれることを期待しています。

令和7年7月21日(月・祝)

【午後】リーダーシップ①(コーチング)

留学前に4回実施するリーダーシップ研修のテーマは『自ら志を立て行動し、他者との協働を繰り返しながら活躍するリーダーを育成する』です。国際社会に参画・貢献するグローバルリーダーを育成するために必要な準備とステップを踏む構成を『リーダーシップに関する研修』に盛り込みました。これから世界、社会を意識できる内容を盛り込んだ問い合わせやワークショップ、そしてゲストによる講演を盛り込んだ研修を実施します。国際社会に参画・貢献するグローバルリーダーを育成するために必要な準備とステップを踏む構成を『リーダーシップに関する研修』に盛り込みました。

7月21日(月・祝)に行った第1回のリーダーシップ研修では、双方向性・個別性・同時性というコーチングの特色や「答えは既に自身の中にある」というコーチングの基本理念を確認しました。このようなコーチングの基礎を学び、リーダーとして必要な「聞く」、「質問する」、「承認する」といった要素を意識してコミュニケーションの実践を行いました。研修生は、演習を通して自分の目標を言葉にして表現し、互いにミッションを行う中で、互いを高めあうコミュニケーションを実践することができました。

